

# 第 10 回 ITS シンポジウム 2011 用最終論文原稿執筆要領

著者名 1 \*<sup>1</sup> 著者名 2 \*<sup>2</sup>

所属 1 \*<sup>1</sup>

所属 2 \*<sup>2</sup>

第 10 回 ITS シンポジウム 2011 のための最終原稿執筆要領を記します。本ファイルに原稿の内容を貼り付けることにより、適切な形式での提出が行えるでしょう（論文概要：和文 300 字程度）

## The Instruction of Final Manuscript for the 10th ITS Symposium 2011

Author 1\*<sup>1</sup> Author 2\*<sup>2</sup>

Affiliation 1\*<sup>1</sup>

Affiliation 2\*<sup>2</sup>

**Abstract** A method for preparing a manuscript for the 10th ITS Symposium 2011 is described. By using this file, cutting and pasting your contents on this file, you can complete your paper immediately. (Abstract: 100words)

**Keyword:** *ITS, A<sub>4</sub>, Manuscript, LaTeX*

### 1. フォーマット

- 用紙サイズ：A4 サイズとします。
- 表題に論文名、著者名、アブストラクトを和文・英文併記でお書きください。
- Keywords（英文）を 1 行程度お書きください。
- 本文は 2 段組とします。
- 図表類は本文中に埋め込んで下さい。
- 原稿は 6 ページ以内です。

本サンプルは pLaTeX2e for Windows<sup>1, 2)</sup> の使用を前提として作成されています。LaTeX2.09 など他のバージョンをご使用の場合、スタイルファイルの修正等が必要になる可能性があります。それらへの対応についてはご容赦下さい。

### 2. 式・図・表などの書き方

#### 2.1 数式

原則として、すべての数式に式番をつけてください。式番は通し番号とし、(1), (2), … のように表します。参照する場合は式 (1), 式 (2), … とします。

$$y = \frac{a+b}{c+全体} \quad (1)$$

式 (1) に  $a = 2.0$  を代入すると、… となる。

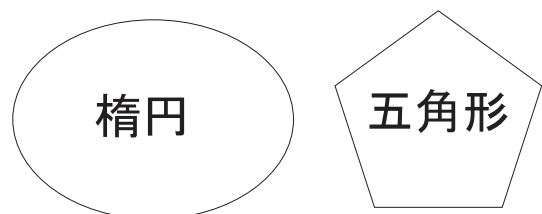


Fig.1 Figure sample

#### 2.2 図表

図表のキャプション番号は、それぞれ、Fig.1, Fig.2, …, Table1, Table2, … のように通し番号としてください。本文中で図、表を引用する場合には、図 1, 図 2, …, 表 1, 表 2, … とします。

図 1 は… を表し、表 1 は被験者属性を示している。

Table 1 Subjects' attribution

Subject	Age	Gender
#1	22 yrs	Female
#2	24 yrs	Male

### 3. 投稿方法

投稿時に「査読あり」「査読なし」のいずれかを選んでいただきます。「査読なし」は最新成果の速報や萌芽的内容の論文をご発表いただくことを目的としています。査読の有無はプログラムに記述し、異なる Proceedings として発行します。

#### 3.1 「査読あり」に投稿する場合

- 提出期限：2011 年 6 月 13 日 (月)
- 提出物：下記二つのファイルを下記送付先まで電子メールで送信してください。
  1. フルペーパー → 使用言語は日本語または英語。A4 サイズで 6 ページ以内。この tex フォーマットファイルを元に作成してください。なお、フォントを全て埋め込んだ pdf ファイルにて提出してください。
  2. 論文投稿票 → ITS-Japan のサイトからダウンロードしてください。
- 採否連絡：8 月中旬  
3 名の査読者による「新規性・独自性」「社会的 / 技術的有用性」「説明の明確さ、論理性」「内容充実度」の各項目の評価にもとづいて、プログラム委員会の判断により最終決定いたします。
- 最終原稿の提出期限：9 月 16 日 (月)

#### 3.2 「査読なし」に投稿する場合

- 提出期限：2011 年 7 月 25 日 (月)
- 提出物：下記二つのファイルを下記送付先まで電子メールで送信してください。
  1. ショートアブストラクト → 使用言語は日本語または英語。250 字程度のアブストラクトを論文投稿票の当該欄に記載してください。
  2. 論文投稿票 → ITS-Japan のサイトからダウンロードしてください。
- 採否連絡：8 月中旬
- 最終原稿の提出期限：9 月 16 日 (月)

#### 3.3 送付先

〒105-0011  
東京都港区芝公園 2-6-8  
日本女子会館ビル 3F  
NPO 法人 ITS Japan 井出晴子  
TEL: 03-5777-1013  
FAX: 03-3434-1755  
E-mail: its-symposium@its-jp.org

#### 参 考 文 献

- 1) 乙部蔵己 + 江口庄英: pLaTeX2 $\epsilon$  for Windows Another Manual, Vol.1, Basic Kit 1999, ソフトバンク (1998).
- 2) 乙部蔵己 + 江口庄英: pLaTeX2 $\epsilon$  for Windows Another Manual, Vol.2, Extended Kit, ソフトバンク (1997).
- 3) 伊藤和人: LATEX トータルガイド, 秀和システムトレーニング (1991).